

Hi, friends 2 Lesson 6 第5時

6 本時の学習 (5 / 5)

(1)本時のねらい : 相手に伝わるように工夫して自分の生活を紹介しようしたり、興味を持って友達的生活を聞き取ったりしようとする。 (児童のめあて… 例: 自分の一日を紹介しよう!)

(2)評価規準 ○ 積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしている。

(3)展開 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !”	“Let’s start !”	
導入	○OP24【Let’s Chant】 What time do you get up? ・リズムに合わせて言う。	・音声教材を聞かせる。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○OP25【Activity ②】 あなたの一日を紹介しよう。 ・誌面の日課表に自分の生活時刻を記入する。空白にはお気に入りの日課を加える。 (文字、絵どちらでもOK) ・ペアになって起床・登校・就寝の時刻を尋ね合い、もう一つの動作については自分から紹介する。 ○自分の一日と外国の時刻をつなげよう。 ・ワークシートに起床、就寝の他に2つお気に入りの日課や自分で選んだ日課を空らん絵や文字で書く。 ・日課について時刻を全て書く。 ・日本の()には自分たちが住んでいる地名を書く。 ・P.24,25の世界地図を参考に、海外の国名と都市名を右側に記入し、その都市の時刻も記入して、自分の日課とリンクさせる。 ・ワークシートを見せながら、グループ内で自分の日課を紹介する。 ・グループの代表が前で発表する。	・本日のめあてを伝える。 ・活動を説明する。 お気に入りの動作は英語で表現することが難しい場合は日本語で紹介させる。 ・活動を説明する。 ・ワークシート(教材⑭)を配付する。	(コ)積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしている。 < 行動観察 > ☆教材⑭ 自分の1日と外国の時刻をつなげよう またはデジタル教材 CD DATA→data →worksheet→Word (PDF, ichitaro)→ ws 7 ichinichi ・自分の日課の時刻に合わせて海外都市の時刻を記入することで、時差を身近に感じさせる。 ・グループ内では、海外の地名を隠して、時差からどこの国の時刻かを推測して当てさせてもよい。 (コ)積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしている。 < 行動観察 >
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish !”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish !”	☆ふり返しカード